

- 問1 アフリカのタンザニアにあるダルエスサラームの気候統計では、気温は通年で約25度前後と高い一方、降水量は3月から5月頃に集中し、6月から9月頃にかけては極端に少なくなります。このような気候的特徴を持つ地域で見られる景観や人々の生活について、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. 一年中強い日差しとスコールがあり、常緑広葉樹が密集する密林が広がっている。
2. 雨季に成長する丈の長い草原を利用して、牛などの家畜を飼う牧畜が行われている。
3. 夏は高温乾燥、冬は比較的降水があるため、オリーブやぶどうの栽培が盛んである。
4. 年間降水量が極めて少なく、わずかな水が得られるオアシスの周辺でのみ農業が行われる。
- 問2 エジプトの労働環境や経済的側面について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 少子高齢化の影響で若年層の労働力が不足しており、平均賃金が急騰している。
2. 欧米諸国と比較して平均賃金が安価であり、若年層の人口割合が高い。
3. 先進国よりも平均賃金が高いため、技術革新を求めて企業が進出している。
4. 欧米諸国と同等の平均賃金であり、労働力不足を補うために若年層を優遇している。
- 問3 1960年から2020年にかけての世界の人口に関する統計において、1960年時点では世界の総人口の1割に満たなかったものの、その後一貫して上昇を続け、2020年には約17パーセントに達した地域はどこですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ州
2. アジア州
3. アフリカ州
4. 北アメリカ州
- 問4 発展途上国などにおいて、自国の食料にするためではなく、外国へ売却して外貨を得ることを主目的として栽培される茶やコーヒーなどの作物を何といいますか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 穀物類
2. 園芸作物
3. 自給用作物
4. 商品作物
- 問5 1960年にフランスから独立したマリ共和国は、人口の約3割を占めるバンバラ人や、セスフォ人など多様な人々が暮らす多民族国家です。この国で、各民族が独自の言語を持ちながらも、旧宗主国の言語であるフランス語を公用語としている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. アフリカ州のすべての国が、共通の公用語としてフランス語を採用しているため
2. 独立する際の条件として、フランス政府からフランス語の使用を義務付けられたため
3. 国内で最も人口の多いバンバラ人の母語がフランス語であったため
4. 異なる言語を持つ民族間での意思疎通を円滑にする共通の手段が必要であったため
- 問6 アフリカ大陸における環境と社会の現状について、統計資料から読み取れる傾向とその背景を正しく述べたものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. ナイル川流域やサハラ砂漠周辺において、工業化による外貨獲得を目的とした森林開発が最も優先されている。
2. 豊富な鉱物資源の採掘を優先した結果、農地を放棄して森林を再生させる環境保護政策が主流となっている。
3. 植民地時代から続くモノカルチャー経済からの脱却により、農地面積を縮小させて森林面積を回復させている。
4. 人口増加率が他の州を大きく上回る中で、自給的な食料確保のために森林伐採と農地拡大が進んでいる。
- 問7 西アフリカのギニア湾沿岸諸国の産業に関する記述として正しいものを、次のうちから選びなさい。なお、この地域にあるコートジボワールは、ある農産物の世界生産割合において約32パーセントを占め、隣国のガーナも約19パーセントを占めて世界有数の生産地となっている。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. タイヤの原料となる天然ゴムが、熱帯雨林を切り開いた広大な農園で集中して生産されている。
2. チョコレートの原料となるカカオが、輸出を目的とした商品作物として盛んに栽培されている。
3. 飲料用のコーヒーが、高地を利用した大規模なプランテーションで最も多く栽培されている。
4. 石けんや食用油の原料となる油ヤシが、伝統的な焼畑農業によって自給用に栽培されている。
- 問8 日本とナイジェリアの貿易構造を説明した資料において、日本からの輸出品目は「機械類」や「輸送用機器」が全体の過半数を占めています。一方、ナイジェリアからの輸出品目は、ある特定の資源に依存しています。この両国の貿易関係について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 日本は工業製品を輸出し、ナイジェリアから天然ガスなどの鉱産資源を輸入している。
2. 日本は化学肥料を輸出し、ナイジェリアから小麦やカカオなどの農作物を輸入している。
3. 日本は精密機器を輸出し、ナイジェリアから衣類や靴などの軽工業製品を輸入している。
4. 日本は鉄鋼を輸出し、ナイジェリアから銅やボーキサイトなどの非鉄金属を輸入している。
- 問9 地球上の存在量が少ない、あるいは技術的・経済的な理由で抽出が困難であるため流通量が少なく、スマートフォンなどの電子機器の製造に不可欠となっている「コバルト」などの金属の総称を何というか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. レアメタル
2. 貴金属
3. 非鉄金属
4. 軽金属
- 問10 アフリカ大陸の北部に広がる巨大な砂漠より南側に位置する地域は、1日の生活に使える金額が極めて少ない層が集中していることが統計的に示されています。この地域が抱える課題と、国際的な取り組みの名称として適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 西アジア地域と呼ばれ、豊富な石油資源を背景とした経済格差を解消するために、資源の共同管理が進められている。
2. ペルシア湾岸諸国と呼ばれ、乾燥した気候による食料不足を補うため、先進国からIT技術を用いた農業支援を受けている。
3. サハラ砂漠以南のアフリカと呼ばれ、極度の貧困を解決するためにSDGs（持続可能な開発目標）に基づく支援が行われている。
4. 北アフリカ諸国と呼ばれ、地中海対岸の国々との経済交流を深めることで、伝統的な遊牧生活からの脱却を目指している。
- 問11 アフリカ大陸を北端から南端まで移動したと仮定した場合、観察される気候帯の変化を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 北端から南端まで一貫して降水量の多い温帯が続き、大陸内部に砂漠や乾燥した地域は見られない。
2. 大陸の全域が熱帯に属しており、どの地域に移動しても密林や草原が広がる景観に変化はない。
3. 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。
4. 北端の寒帯から始まり、南下するにつれて徐々に気温が上がり続け、南端で最も気温が高い熱帯となる。
- 問12 西アフリカに位置するコートジボワールとナイジェリアの輸出産業の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. コートジボワールは原油が最大の輸出項目であり、ナイジェリアはカカオの生産において世界最大のシェアを誇る。
2. コートジボワールはカカオ豆の輸出が世界的に有名であり、ナイジェリアは輸出額の8割以上を原油が占めている。
3. コートジボワールは銅の輸出が国家予算の多くを支え、ナイジェリアはバナナの輸出が経済の柱となっている。
4. コートジボワールはバナナの輸出に特化しており、ナイジェリアは銅の産出量がアフリカで最も多い。